

スポーツ推進委員だより

2024~2025
vol.2

編集・発行：越前市スポーツ推進委員協議会 発行責任者：山口 一法 編集：玉川 忠春
〒915-8530 越前市府中一丁目13-7 市役所5F 越前市教育委員会事務局スポーツ課内 TEL:0778-22-7463



6月16日(日)、第13回越前市ニュースポーツ大会より

会長挨拶



越前市スポーツ推進協議会
会長 山口 一法

スポーツ推進委員としての役割を果たすために！

日頃は、越前市スポーツ推進委員協議会にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。本年度は私をはじめ新体制のもと4月よりスタートし、この間、地域におけるスポーツ推進のための事業実施に携わり、微力ながら推進委員の役割を担ってきたと考えております。

ニュースポーツ大会をはじめ、ミニスポレク祭、菊花マラソンのお手伝いなど、市民の皆様と直接接し、私たちも楽しみながら活動して参りました。また、今年は19名のスポーツ推進委員が交代する中、定例研修会に加えて北陸地区4県や福井県、そして全国の研究協議会へ参加することで、推進委員としてのスキルアップにも努めている所です。年明け後も県のファミリー健康体力向上事業を初めて越前市での開催を予定しており、スポーツ推進委員としての役割を果たすために、さらに努力していきたいと思っております。

今後とも引き続き、スポーツ推進委員協議会の活動にご支援ご協力をお願い致します。

活動報告

*越前市小学校体育推進事業(今立地区4小学校) R6.5月30日(木) 一南越中学校一

今立地区の小学校4校の5年生と6年生の総勢157名が集まり、体育推進事業が開催されました。

越前市内の小中学生体育推進事業は、コロナ禍によって中止されていた連合体育大会(スポーツフェスティバル)に代わる市内小学生のニュースポーツ体験を通じた交流会としてスタートした事業で、小規模校は中学校区などを一つの単位として、また、大規模校は単独で開催するなど開催時期や実施種目は異なりますが、各小学校とスポーツ推進委員の連携協力により開催されています。

今回の今立地区小学校体育推進事業では、ポッチャとディスクッター、スカットボールの3種目のニュースポーツをグループ毎



▲ポッチャのルールを説明する推進委員

にローテーションで体験していきました。初めての子供たちも多くいましたが、ニュースポーツを通じて交流しながら元気に楽しくプレーしている姿は、スポーツ推進委員としても嬉しく感じた次第です。

(ニュースポーツ普及部・千秋副部長)

◆これまで実施された小学校体育推進事業

5月30日(木) 南越中学校区・4小学校(花筐・岡本・南中山・服間)・・・南越中学校体育館

6月7日(金) 越前市小規模4小学校(神山・坂口・白山・池田)・・・アインスポーツアリーナ

6月18日(火) 万葉中学校区・3小学校(北日野・味真野・北新庄)・・・アインスポーツアリーナ



▲ディスクッターを体験する様子

***第13回越前市ニュースポーツ大会 R6.6月16日(日) ー越前市アイシンスポーツアリーナー**

今回のニュースポーツ大会の実施種目は、モルック、ボッチャ、ビーチボールバレーの3種目で開催され、市内中学校区からの代表として、モルック9チーム、ボッチャ14チーム、ビーチボールバレー9チームの総勢135名の方に参加していただきました。

モルックとビーチボールバレーは、リーグ戦による予選の後、各予選リーグ1位による決勝のリーグ戦を行い、ボッチャについては予選リーグを勝ち上がったチームによる決勝トーナメント戦にて優勝を争いました。また、全種目とも決勝進出できなかったチームによる交流戦も行われ、誰でも気軽にできるニュースポーツであっても各種目で熱戦が繰り広げられ、会場は熱気に包まれました。

(ニュースポーツ普及部・加藤部長)



▲熱戦のビーチボールバレー



試合結果

○モルック優勝/王子保 ○ボッチャ優勝/今立A ○ビーチボールバレー優勝/王子保A



***北陸地区スポーツ推進委員研修会 R6.6月29日(土)・30日(日) ー新潟県村上市ー**

『がんばろう!!北陸』~つながろう生涯スポーツで 高めようスポーツの価値を~をテーマに、村上市総合文化会館にて地域スポーツの推進を図るために必要な知識と技術についての研修会が開催されました。

初日の講演会では、理学療法士の若菜翔哉氏より「フレイル※予防策について」と題し、フレイル対策の3つの柱(スポーツ・栄養・社会参加)の必要性について分かりやすく説明いただきました。「食べて、動いて、人とつながる」というライフスタイルで、無理なく楽しく、フレイル予防する取り組みが大切との事で、改めてバランスよく食事をし、身体を動かすことの心地よさやスポーツの楽しさ、人とのふれあいの喜びをより多くの方に体験してもらいたいという気持ちになりました。



▲若菜氏による講演会の様子



▲今回参加したメンバー



▲交流会の様子

2日目は、チャレンジ・ザ・ゲームというニュースポーツの実技研修に参加しました。チームふらば一ボールで「せーの」の掛け声をかけ、予想外にワンバウンドするボールをキャッチするというゲームです。チームワークも必要で楽しく気軽にできるニュースポーツでしたので、是非、越前市スポーツ推進委員協議会の中での体験会を実施したいと思います。

(飛田副会長)

※フレイルとは、加齢とともに心身の活力(運動機能や認知機能等)が低下した「虚弱」な状態を指し、健康な状態と日常生活で介護が必要な状態の中間の状態をいいます。

令和6年度 表彰受賞者

永年、スポーツ推進委員として地域におけるスポーツ活動の推進に貢献され、今年度表彰された方々です。

越前市 教育奨励賞

福井県スポーツ推進委員協議会 功労者表彰



丹羽 弘明 (南地区)



谷川 智恵 (西地区)



金子 真澄 (西地区)

*福井県スポーツ推進委員スキルアップ研修会

▼講師を務めた玉澤氏

R6. 9月8日(日) ーセーレンドリームアリーナ(福井県営体育館)ー

先般、福井県スポーツ推進委員協議会が主催するスポーツ推進委員スキルアップ研修会が開催され、越前市からは3年目の私を含む12名が参加しました。

今回の研修会は2部構成で行われ、前半は県スポーツ推進委員協議会の副会長で坂井市スポーツ推進委員会の委員長である玉澤良崇氏による「スポーツ推進委員の2Y～役割とやりがい～」と題した講義で、後半は2つのテーマについて5～6人でのグループディスカッションと各グループからの発表が行われました。

第1部の講義は、◎スポーツ推進委員の役割、◎スポーツ推進委員のきっかけ、◎スポーツ推進委員のやりがい、◎坂井市の取り組みの4章に分け、時折、ジョークを交えながらの楽しくも分かりやすい講義でした。

第2部のグループディスカッションは、第1部の講義内容を踏まえてスポーツ推進委員について意見を出し合い、他の市町推進委員と率直な意見交換が図れました。

…正直、今までスポーツ推進委員の役割を考えた事がありませんでした。今回の研修会はそのを考える大きな機会となりました。個人的に一番心に残ったキーワードは「スポーツ推進委員はコーディネーターである」という役割で、自分にとってはとても有意義な研修会となりました。
(総務部・柳瀬委員)



▲発表する柳瀬委員



第43回菊花マラソン(運営協力) R6. 11月3日(日祝)

今年の菊花マラソンは、さわやかな秋晴れに恵まれた中、県内外からの参加者2,226人が紫式部ゆかりの歴史と自然豊かなまちを走り抜けました。

越前市スポーツ推進委員は、前日からの受付や当日の手荷物預かりをはじめとする様々な役割を担い、大会の安全は元よりスムーズな運営と参加者へのおもてなしの気持ちを持って運営面に協力しています。

大会受付は参加者がスムーズに参加できるようゼッケンと計測チップ、記念品、パンフレット等の配布を行いました。また、手荷物預かり業務では、武生西小学校で参加者の大切な手荷物を預かり、レース後に武生第三中学校で返却するという内容ですが、マラソンコースが周回コースであれば手荷物を運搬する必要はありませんが、菊花マラソンはスタートとゴールの場所が異なることから預った手荷物をゴール会場まで運び、参加者がゴールするまでに迅速に返却できるように整理する必要があります。時間との戦いでもあります。今大会も参加者の皆様が安心して楽しめる大会となるよう全員が協力し、無事に役割を果たせたと思っています。



▲出発誘導する推進委員

今年の大会で得られた経験や反省を踏まえ、来年以降の大会ではさらにスムーズで効率的な運営ができるよう努めて参ります。
(総務部・長谷川孝委員)

*第19回越前市ミニスポレク祭 R6. 10月13日(日) ー越前市アイシンスポーツアリーナー

第19回となる今回のミニスポレク祭は、11種目のニュースポーツと越前市が今年から普及活動しているeスポーツの体験会が行われました。今年はスポーツ推進委員の広報活動の一環として、FBCテレビ「おじゃまっテレ・みんなの伝言板」での告知や、開催当日の菊人形会場でのプラカードを持ってのチラシ配りなどミニスポレク祭のPRが功を奏したのか、沢山の方が来場くださいました。

小さなお子さん連れのご夫婦、eスポーツ目当ての高校生や、最初から終了時間まで一日いろいろなニュースポーツを体験いただいた70代の元気な女性の方、奥様に引っ張られて来場された高齢のご夫婦と、本当にいろいろな世代の方が11種目のニュースポーツとeスポーツを体験され、「輪投げもスポーツなんだ!」とか「棒のやつ、面白かった!」と感想をいただきました。



▲eスポーツ体験会の様子

ミニスポレク祭を通して多くの方がニュースポーツを知り、何かの機会でもた体験していただけたらと思います。

(ニュースポーツ普及部・奥山副部長)



☆輪投げで遊びだすお子さん



▲ミニスポレク祭 宣伝隊

***全国スポーツ推進委員研究協議会宮崎大会 R6. 11月14日(木)・15日(金)ー宮崎県宮崎市ー**



第65回全国スポーツ推進委員研究協議会宮崎大会が宮崎市のひなた武道館をメイン会場に開催され、越前市スポーツ推進委員も9名が参加しました。

「既成概念からの脱却」をテーマに南国宮崎での大会は、細かすぎる解説でお馴染みのスポーツジャーナリストの増田明美氏による特別講演から始まりました。

増田氏は時折、ランニングのように身体を動かしながら各地方のマラソンや駅伝の名物とエピソードを交えて「スポーツは地域を元気にする」と情熱的に語ってくれました。

2日目は、「あつまり、ともに、つながる」視点でのスポーツ推進をテーマにした第2分科会に参加しました。

特にこの分科会では宮崎大学准教授である山子剛氏が開発した「ロコボット」が注目を集め、老若男女問わず障がいの有無も関係なく、リハビリ中の人にも大変有効な運動機能の強化や回復が期待されるツールとして紹介されていました。

2日間を通して、自分が心地よく居る場所から勇気をもって一步踏み出すことが、今後もいろいろな場面で大事なことだと感じました。

(吉田副会長)



▲メイン会場の様子



▲分科会の様子

***福井県スポーツ推進委員研修会 R6. 12月1日(日)ー美浜町生涯学習センター なびあすー**

毎年、県内のスポーツ推進委員の資質向上を目的に行われる福井県スポーツ推進委員研修会が美浜町にて開催されました。開会式で行われた功労者表彰では、越前市スポーツ推進委員からは金子真澄さんと谷川智恵さんが表彰されました。

今回の実践発表は「～明笑楽～あかるく笑って楽しもう」をテーマに、あわら市スポーツ推進委員会の今井委員より発表がありました。紹介の中では、“女性の割合が半数を超えたことや、今期より欠員補充のため公募による参画もあり、明るく活気あふれる委員会となった”と、活動実績や今後の目標について実技を交えたトークありの掛け合いで解説があり、幅広く積極的に活動されている様子が報告され大変参考になりました。

その後、「ペダルを回して見えるもの、見えたもの」と題して、福井県自転車アンバサダーの中嶋康晴氏による講演会が行われました。ロードレースでは輝かしい成績を残されていますが、意外なきっかけでドはまりし夢が大きくなったが、怪我で挫折した事で応援してくれる人のために勝ちたい!と心境の変化が生まれた事について語っていました。



▲中嶋氏の講演の様子

午後からの実技研修は、久々子湖散策コースである1周8.8kmを約1時間50分で回るウォーキングが実施され、約15,000歩をまったく風景を楽しむといった余裕はないものの、参加者皆さんと話しながら完歩しました。

今回の研修会を通して、改めて活動を見つめ直し、スポーツの楽しさを再確認する有意義な機会となりました。得た知識や気づきを大切に越前市スポーツ推進委員としての活動に役立たせていきたいと思ひます。

(丹羽副会長)



今後の予定

- 2月 2日(日) ファミリー健康体力向上事業アドバイザー養成講習会・体力測定会 …丹南総合公園体育館
- 2月 15日(土) 丹南5市町スポーツ推進委員交流会 …南越前町
- 2月 22日(土) 越前市少年少女スポーツ交流大会ドッチビーの部 …アイシンスポーツアリーナ
- 3月 17日(月) 越前市スポーツ推進委員協議会
・第5回常任委員会 …アイシンスポーツアリーナ
- 4月 14日(月) 越前市スポーツ推進委員協議会・総会 …未定
・越前市スポーツ推進委員だより第3号発行

編集後記

今回のスポーツ推進委員だよりの主な内容は、推進委員がこれまで実施した事業や活動の紹介です。各市町のスポーツ推進委員って何? どんな活動をしているの? あるいは、推進委員がいることすら知られていないことも少なくありません。スポーツ推進委員の役割を果たすためには、まずは市民の皆さんに知っていただき、スポーツを通じた関係づくりが大切だと思います。その一助として、今後も広報誌を発行して参ります。(by 広報担当者一同)